



国土交通省東京航空局

採用案内

空港土木

2018

空港の概要

航空輸送の基盤「空港」を支える多彩な施設

滑走路、誘導路、エプロンなど航空機の離着陸に直接必要な施設、管制塔や航空保安無線施設・航空灯火などの離着陸の安全を確保するための施設、そして旅客・貨物ターミナルビルに代表される空港機能確保のために欠かせない施設、アクセス道路や駐車場などの利用者の利便を確保するための施設。空港は、これら多くの施設や設備が一体となって機能することによって安全な航空輸送を支えています。



土木施設に関する工事及び保守に関すること

空港土木施設（滑走路・誘導路・エプロン等）が常に安全かつ円滑に機能するよう、点検、清掃、修繕、除雪作業等により、各施設の機能を正常に保ち、航空機の安全運航及び定時性の確保を図るため、以下のような業務について年間を通じて実施。



（巡回点検：滑走路等の不良箇所の有無を調べるため、夜間に点検）



（草刈：着陸帯機能確保、鳥害対策のために、広大な面積の草刈り）



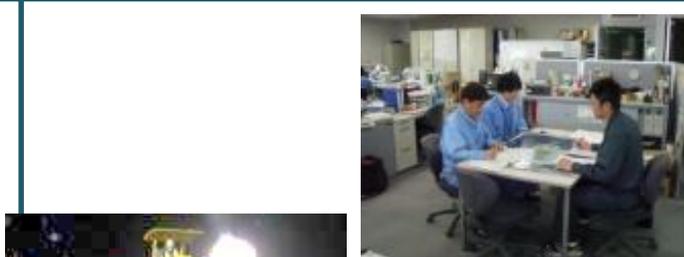
（緊急補修：舗装の破損等により、航空機の運航に支障が生じないように、緊急に補修）



（除雪：積雪により、航空機の運航に支障が生じないように、迅速な除雪）

①土木施設の維持管理に関する企画調整業務

- 土木施設の維持管理に関する企画立案、予算の管理・調整
- 空港整備事業及び他機関が実施する工事等に係る調整及び技術指導
- 工事の実施に係る運航制限計画の作成



（作業予定表の作成）

②土木施設の工事発注・監督業務

- 空港土木施設維持修繕工事、特別修繕工事の設計・積算・監督等
 - ・制限区域土木施設維持修繕工事の監督
 - ・海上制限区域の管理（灯標・灯浮標管理、海上ゴミの除去）
 - ・特別修繕工事、局発注工事等の監督



（舗装工事の立会い）



（舗装厚を検査）

③土木施設の調査点検業務

- 点検土木施設の調査・点検に係る設計・積算・監督等
 - ・巡回点検、定期点検（測量、路面性状調査等）
- 職員自ら施設の点検
 - ・巡回点検、緊急点検
 - ・点検結果の記録、施設台帳の整備



（舗装面点検）



（地震後の被災状況を確認）



（路面性状調査）

航空局土木職員の業務概要

本省の主な土木業務

- 地方航空局等の指導及び調整
- 設計基準、施工基準、積算基準の策定及び改訂
- 維持修繕、除雪、空港整備事業予算要求及び使用計画の作成
- 建設市場への外国企業のアクセスの推進に係る施策の実施
- 飛行場の建設、改良、維持管理に係る国際協力
- 職員研修に係る業務

地方航空局の主な土木業務

- 管内空港の維持修繕、除雪、空港整備等の企画・立案業務
- 管内空港の維持修繕、除雪、空港整備等の調査・設計・工事の発注・積算・監督の実施業務
- 管内空港事務所の指導及び調整業務
- 災害発災時の点検及び応急措置の実施業務
- 管内空港の予算要求・実施計画作成、関係機関調整、航空会社・空港要望対応、空港施設の設置許可業務
- 管内の入札及び契約の技術的な事項に係る審査並びに工事の検査に関する業務
- 管内の空港等に係る安全に関する国際的な基準に基づく措置の実施に関する監査及び指導業務

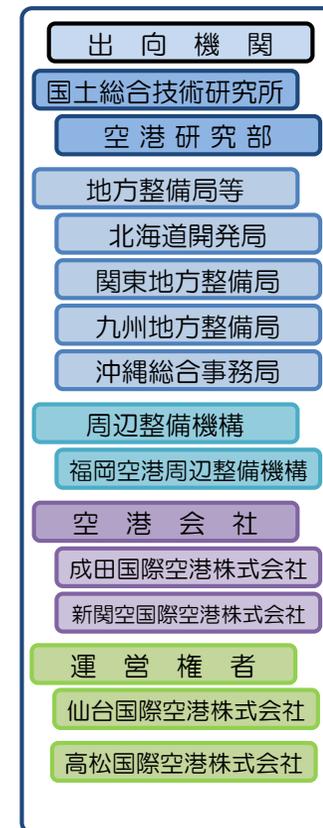
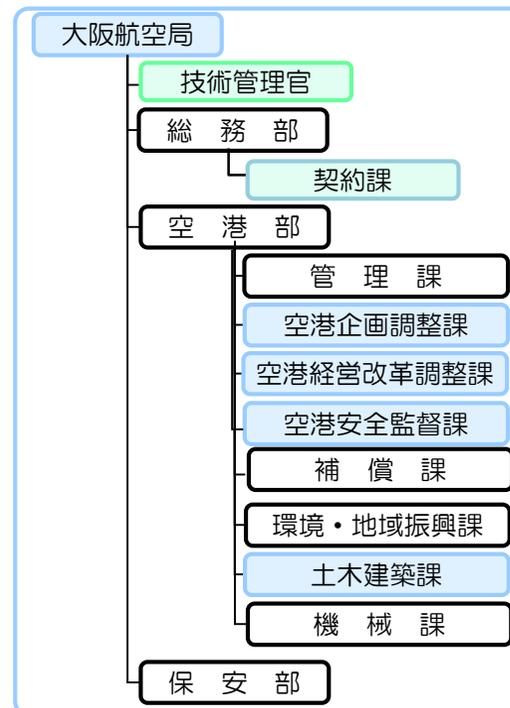
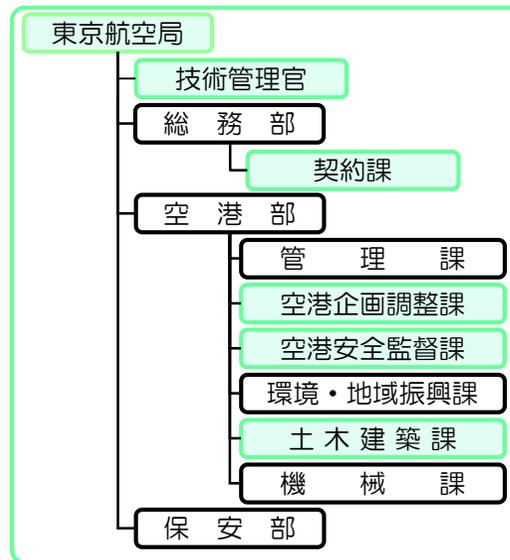
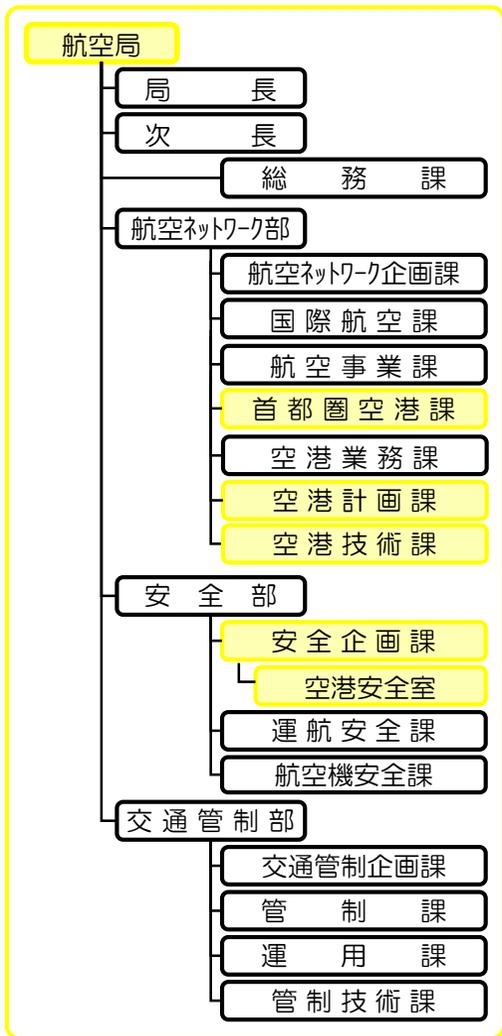
地方空港事務所の主な土木業務（自官署の業務等）

- 自空港の維持修繕、除雪工事等の企画・立案業務
- 自空港の維持修繕・除雪工事等の調査・設計・工事の発注・積算・監督の実施業務
- 自空港の維持修繕、除雪等に必要予算要求、使用計画の作成業務
- 自空港の入札及び契約の技術的な事項に係る審査並びに工事の検査に関する業務
- 自空港の土木施設の安全点検に関する業務
- 地方航空局が発注する自空港の工事の監督及び関係機関との調整業務

※ 拠点官署の安全技術企画担当は主に調査・設計業務等を担当。

組織の構成と勤務対象部署

土木職員構成



組織名は一部省略
土木職員配属先（計155名）
凡例 ○○○○課
※平成30年4月現在

種別	供用	滑走路長 2,000m以上	
		供用	未供用
A 拠点空港	28	28	0
① 会社管理空港 ■	4	4	0
② 国管理空港 ●	19	19	0
③ 特定地方管理空港 ○	5	5	0
B 地方管理空港 ▲	54	30	0
C その他の空港 ★	7	1	0
D 共用空港 ☆	8	7	0
合計	97	66	0

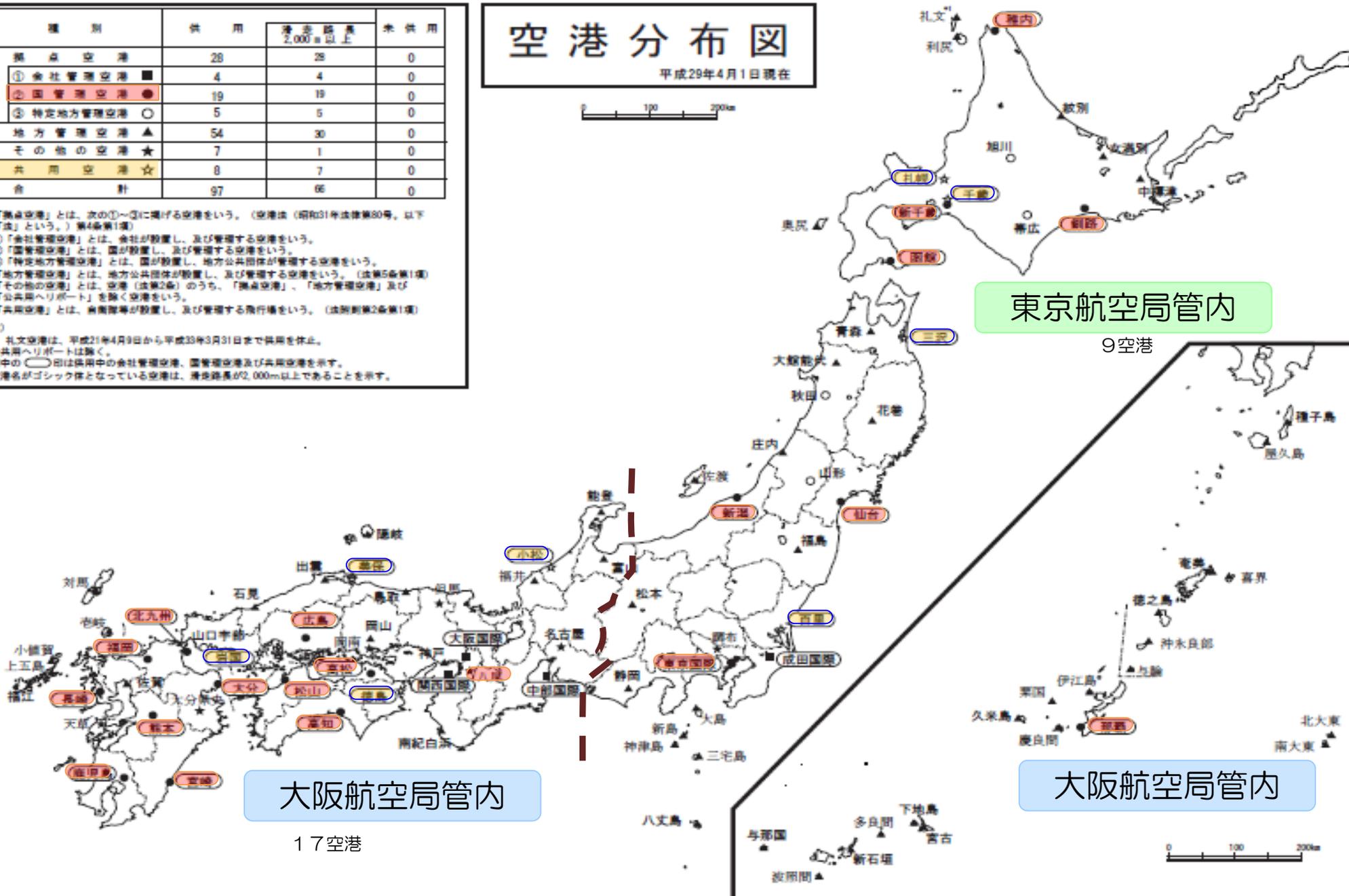
- A 「拠点空港」とは、次の①～③に掲げる空港をいう。（空港法（昭和31年法律第80号。以下「法」という。）第4条第1項）
- ① 「会社管理空港」とは、会社が設置し、及び管理する空港をいう。
 - ② 「国管理空港」とは、国が設置し、及び管理する空港をいう。
 - ③ 「特定地方管理空港」とは、国が設置し、地方公共団体が管理する空港をいう。
- B 「地方管理空港」とは、地方公共団体が設置し、及び管理する空港をいう。（法第5条第1項）
- C 「その他の空港」とは、空港（法第2条）のうち、「拠点空港」、「地方管理空港」及び「共用ヘリポート」を除く空港をいう。
- D 「共用空港」とは、官庁等が設置し、及び管理する飛行場をいう。（法附則第2条第1項）

（注）

- 札文空港は、平成21年4月9日から平成23年3月31日まで供用を休止。
- ☆ 共用ヘリポートは除く。
- 国中の○印は供用中の会社管理空港、国管理空港及び共用空港を示す。
- 空港名がゴシック体となっている空港は、滑走路長が2,000m以上であることを示す。

空港分布図

平成29年4月1日現在



東京航空局管内
9空港

大阪航空局管内
17空港

大阪航空局管内



若手先輩から

東京航空局 東京空港事務所
施設部 施設運用管理官
(基盤施設担当)
平野 誠哉
平成28年度入省



入省を決めた理由

学生時代は土木工学を学んでおりました。就職先として国家公務員の土木職を志す中で、日本経済に大きな影響力をもつ空港施設に関わることができることに魅力を感じて入省を決めました。

業務内容

私は羽田空港に配属されました。ここでは、交代制の勤務体制で24時間空港の管理を行っております。維持工事や空港整備事業の監督業務、設計・積算業務の他、緊急時の対応が主な業務になります。

職場の雰囲気

東京空港事務所は職員の多い職場で、同僚や年齢の近い先輩も多く気軽に質問や相談を出来る環境です。上司も優しい方々ばかりで仕事のことはもちろん、全国各地での勤務経験や生活等々、興味深いお話を聞かせてくださいます。

仕事の魅力

工事や現場の作業を実際に目で見る点が最大の魅力です。滑走路や誘導路に立入る機会もあり、土木職でしか見ることの出来ない景色も現場監督として見ることができます。設計・積算業務を行うに当たっても、より理解を深めることができ、自身の成長につながります。

大阪航空局空港部
土木建築課
佐伯 聡
平成28年度入省



入省を決めた理由

学生時代に土木工学を学んでおりました。空港には様々な施設があり、土木分野だけでも幅広い仕事を行うことができ、ことに魅力を感じて入省を決めました。

業務内容

デスクワークが基本であり、内容は空港土木施設の調査・点検業務の発注事務（調査価格を決定する積算等）が大半を占めております。また調査の際には現地へ赴き、監督業務を行っています。

職場の雰囲気

私が配属された大阪航空局土木建築科は職員が13名ということもあり、上司との距離が近いため、非常にアドバイス等を頂きやすい環境です。同僚や先輩も話しやすい方ばかりであるため、明るい職場です。

仕事の魅力

積算業務を行う際、様々な基準に基づいて算出するため、幅広い知識が身につけていきます。何がどの基準だったのか整理していくことが大変に感じますが、同時にやりがいも感じられる仕事です。

東京航空局では入省してすぐに国家公務員としての使命、役割を学ぶ新規採用職員研修を実施しています。その後、業務・経験に応じた実務的な研修や各分野の専門的な研修を航空保安大学校・国土交通大学校柏研修センター・国土技術政策総合研究所研修センター等で実施しています。

【航空局主催研修】

・航空保安業務基礎特別研修

管制3職種以外の各職種初任者に対して、航空保安業務に関する基礎知識の習得を行います。

・空港技術者研修（初任） 入省 5年程度

空港施設業務全般に亘り、空港技術者として必要な幅広い基礎知識の習得を行います。

・空港技術者研修（中堅） 2～3級

空港技術者としての自覚及び業務上必要な幅広い知識の習得を行います。

・空港技術者研修（上級） 3～4級

航空局の施設系業務に従事する土木・建築・機械職員の次期管理職候補者に対し、空港技術者として業務上必要となる高度な専門知識と次期管理職としての自覚、心得の習得を行います。

・空港整備・管理運営研修 入省 5年程度

空港整備及び空港管理運営に関する総合的な専門知識の習得を行います。

・空港技術災害対策 3～4級

大規模な災害が発生した際に、空港施設（土木・建築・機械）を管理する技術者として対応が必要な事項など、総合的な知識の習得を行います。

・除雪研修

降雪期における空港の機能及び航空機の安全性を確保するため、冰雪対策として車両整備や除雪作業を迅速かつ適切に実施することが不可欠になっている。このため、空港除雪体制、除雪方法、除雪機械等に係わる幅広い知識の習得を行います。



【国土技術政策総合研究所主催研修】

• 空港積算・施設CALSコース

空港整備や空港土木施設管理に携わる技術者として必要な積算等の知識の習得を行います。

• 空港調査・設計コース

空港整備・維持管理に携わる技術者として必要な舗装、材料、設計等の知識の習得を行います。

• 港湾・空港技術政策基礎コース

港湾空港分野の専門技術者として必要とする計画・調査設計・施工・防災等に係る入門的な知識・技術の習得を行います。

• 空港施設維持管理コース

空港土木施設管理に携わる技術者として必要な知識の習得を行います。

• 空港計画コース

空港の整備や計画・運営の担当者として必要な空港計画に関する基礎事項の習得を行います。

• 国際空港コース

国内業務を実施する上でも世界の動きを把握することが不可欠となってきたことから、広く直轄若手職員に海外の空港整備の最

新動向を伝え、世界の動きに対する彼らの知見や興味を高めるとともに、国際業務希望者に対しては国際業務に必要な知識及び能力の習得を行います。



給与・勤務条件など

給与

〈初任給〉

大卒程度採用職員…215,040円～
高卒者採用試験 …147,100円～

※平成30年4月1日適用額

□このほか、通勤手当、超過勤務手当、扶養手当、住居手当、期末・勤勉手当などを支給

勤務条件

勤務時間・休日

■本省、東京航空局、
東京空港事務所（輪番者は除く）

A：8時30分～17時15分
B：8時45分～17時30分
C：9時00分～17時45分
D：9時15分～18時00分
E：9時30分～18時15分

■大阪航空局

A：8時30分～17時15分
B：9時00分～17時45分

■その他の地方事務所

8時30分～17時15分

■休憩時間

12：00～13：00（1時間）

■東京空港事務所及び那覇空港事務所（輪番者）

A：8時30分～16時45分
B：16時00分～24時15分
C：24時15分～9時00分
X：公休

A、B、C、Xを7回繰返して28日間で一巡する勤務であり、7回のA勤務の内1回はX勤務になる。（平常勤務者との不公平解消のため）

転勤

■2～4年程度

■転勤範囲は全国（北海道～沖縄）

■既婚者、独身者いずれも宿舎は用意

東京空港事務所 輪番勤務者の一日

舗装不具合箇所を調査
(打音調査)



「夜間合同ブリーフィング」
20:00



【先任施設運用管理官（基盤施設担当）
（広域担当）、運情官、管制官、管技官、
灯電官、保安防災課、航空会社】

補修の範囲を測定



0:00

舗装工事の立会い



舗装厚を検査
(出来形確認)



早朝、不具合発生現場へ急行し補修工事の調整

輪番者の業務引継
(08:30及び16:00)



18:00

飛行場の施設に係る航空法の規定に基づく検査

土木施設に関する工事及び保守

6:00

12:00



設計・積算業務



補修箇所のコアの確認



作業予定表の作成

両立支援制度

出産する場合

産前産後休暇 産前6週間、産後8週間

3歳未満の子どもを養育する場合

育児休業 配偶者の就業等の状況にかかわらず取得可能
超過勤務の免除 〈本人の請求〉

小学校就学前の子どもを養育する場合

育児短時間勤務
勤務時間を1日3時間55分（週19時間35分）等に短縮
育児時間
1日の勤務時間の一部（2時間まで）を勤務しないことが可能

小学校就学前の子どもを看護する場合

子の看護のための休暇
年5日まで（対象となる子が2人以上の場合は年10日）

小学校就学前の子どもを養育、放課後児童クラブに通う小学生の子どもを出迎え、又は父母等を介護する場合

早出遅出勤務

始業、終業時間を繰り上げ又は繰り下げて勤務

小学校就学前の子どもを養育、又は父母等を介護する場合

深夜勤務・超過勤務制限

深夜勤務は免除。超過勤務は月24時間・年150時間以内に制限
〈本人の請求〉

配偶者、父母、子、配偶者の父母等を介護する場合

介護休暇 6ヶ月の期間内で必要と認められる期間

配偶者、父母、子、配偶者の父母等を介護など必要な世話をする場合

短期介護休暇

年5日まで（対象となる要介護者が2人以上の場合は年10日）

(参考) 平成30年度 採用までのスケジュール

〔大卒程度試験〕

〈21歳以上30歳未満〉

平成30年4月6日(金)～13日(水)

平成30年6月17日(日)

平成30年7月11日(水)

平成30年7月15日(日)
[獨協大学]

平成30年7月(未定)

平成30年8月(未定)
[東京国際空港]

平成30年7月18日(水)
～8月3日(金)

平成30年8月6日から
[東京航空局(九段下)]

平成30年8月21日(水)

平成30年8月22日(水)以降
[東京航空局(九段下)]

選考後

平成30年10月
平成31年4月

採用試験名

申込受付期間

第一次試験

第一次試験 合格発表

官庁合同業務説明会

東京航空局業務説明会
現場見学会(土木)

第二次試験

官庁訪問
予約受付開始

最終合格発表

採用面接

採用者内定

採用

〔高卒者試験〕

〈高校卒業見込み及び卒業後2年以内〉

平成30年6月18日(月)～27日(水)

平成30年9月2日(日)

平成30年10月4日(木)

平成30年10月(未定)
[東京国際空港]

平成30年10月10日(水)～19日(金)

平成30年10月から(未定)
[九段下]

平成30年11月13日(火)

平成30年11月14日(火)以降
[東京航空局(九段下)]

選考後

平成30年4月

【官庁業務合同説明会】

官庁業務合同説明会（人事院主催）は、国家公務員採用一般職大卒程度試験第1次合格者を対象に、国の各機関の採用担当者が業務内容などを説明し、みなさんの質問に答えます。

東京航空局は、東京で行われる説明会に参加し、みなさんに航空局の土木職の役割をお伝えしています。

【官庁訪問】

国家公務員採用一般職大卒程度・高卒者試験第1次試験合格者を対象に、東京航空局の業務をより詳しく知ってもらうために、官庁訪問（業務説明）を開催します。担当職員が個別に業務のことや日常生活のことなど職員の経験談を交えてみなさんの質問や疑問に詳しくお答えします。みなさんの訪問をお待ちしています。

【現場見学会】

国家公務員採用一般職大卒程度・高卒者試験（技術系区分）を対象に、東京航空局が行っている業務をより理解して頂くために東京国際空港の現場へみなさんをご案内します。みなさんにとって、航空局土木職の仕事内容は、情報量が少なく分かりづらいと思います。

そこで、私たち職員が仕事の経験談からやりがい、職場の環境、日常生活など職員の生の声を聞くことができる貴重な機会となると思います。ぜひ、官庁訪問では体験できない空港管理業務の最前線を体験してください。

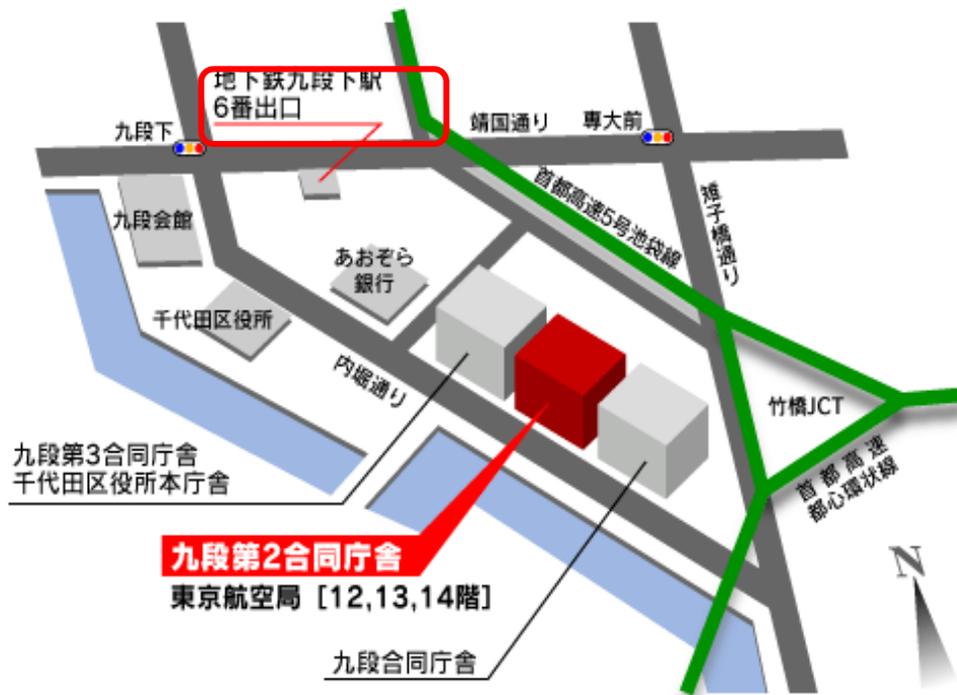
【東京航空局】

- 官庁訪問（採用面接）受付期間
電話受付：平成30年8月7日（火）
14時00分～18時00分
平成29年8月9日（水）以降
09時00分～18時00分
※土、日、祝日は除く
- 住所：東京都千代田区九段南1-1-15
九段第2合同庁舎
- 部署：東京航空局空港部土木建築課
- 担当：福岡 秀和（ふくおか ひでかず）
- 電話番号：直通 03-5275-9295

【大阪航空局】

- 官庁訪問（採用面接）受付期間
電話受付：平成30年8月7日（火）
14時00分～17時45分
平成29年8月9日（水）以降
09時00分～17時45分
※土、日、祝日は除く
- 住所：大阪府大阪市中央区大手前4-1-76
大阪合同庁舎第4号館
- 部署：大阪航空局空港部土木建築課
- 担当：佐野 誠（さの まこと）
- 電話番号：直通 06-6949-6226

東京航空局案内図



東京航空局までの交通機関

地下鉄九段下駅下車
徒歩5分

- 都営新宿線
- 東京メトロ東西線
- 東京メトロ半蔵門線

九段第2合同庁舎
14階
空港部 土木建築課

ホームページアドレス

<http://www.cab.mlit.go.jp/tcab/>



東京航空局URL



空港一覽



国土交通省-航空



H28d航空局関係予算配分概要



空港内の施設の維持管理等に係る検討委員会



空港土木施設の現況と維持管理



点検の現況について